

特定非営利活動法人 四国自然史科学研究センター

環境教育 講師派遣システム



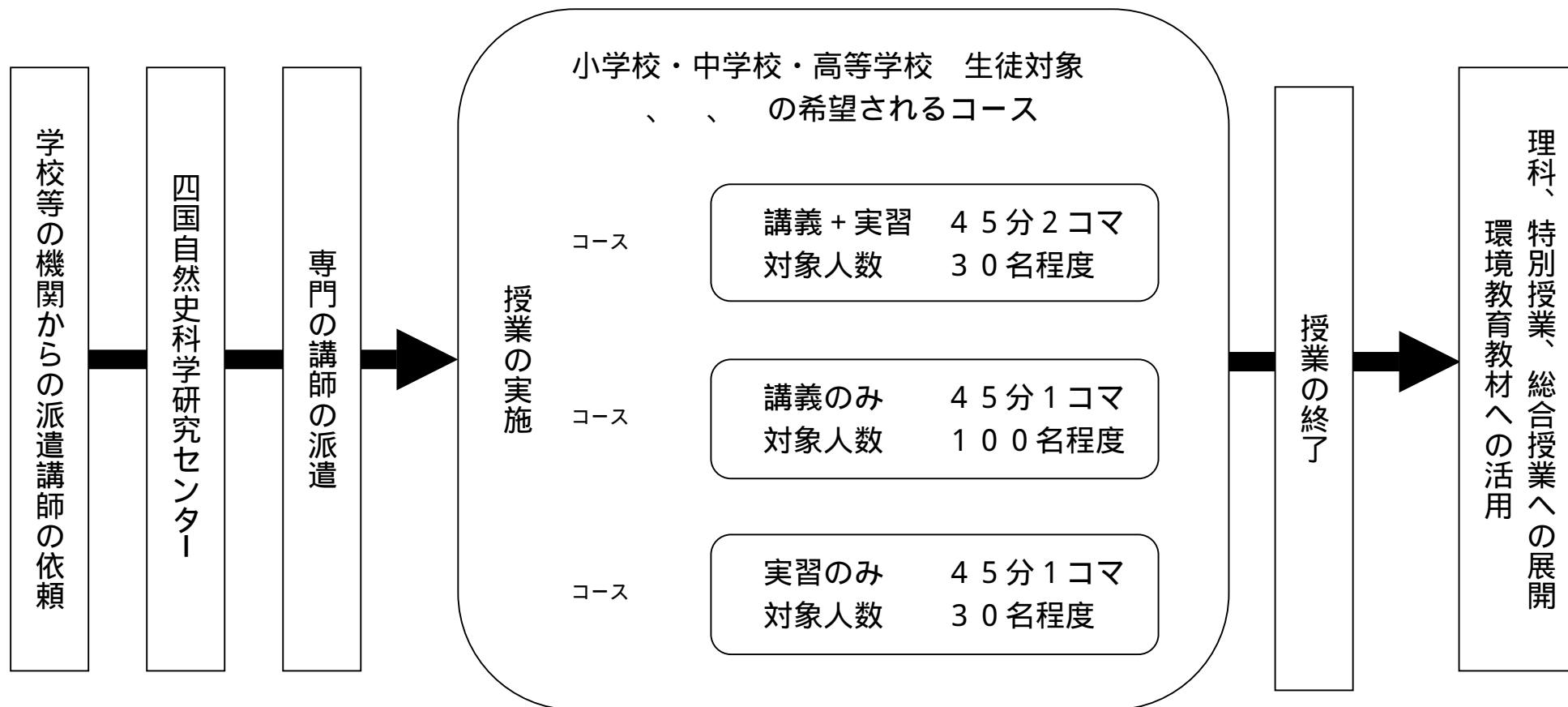
問い合わせ先) 担当 金澤

〒785-0037 高知県須崎市赤崎町 46 番地 須崎ビジネス専門学校内

TEL : 0889-40-0840 FAX : 0889-40-0841 E-mail : kanazawa@lutra.jp

環境教育 講師派遣のシステムと発展性

小学校、中学校、高等学校の生徒さんを対象に、派遣講師による環境教育活動を展開します。活動内容は、講義形式と実習形式（観察会形式）で行います。どちらか一方の形式でもかまいません。講義では高知県の生き物について写真やビデオなどを用いて分かりやすく紹介していきます。実習は実物の生物資料を用いて見たり触ったりして学習し、野外に出て実際に生物を採集し、観察しながら生き物のすばらしさ、自然の大切さを学ぶきっかけを提供します。授業終了後は、学校の先生が展開発展していけることを目指します。





環境教育 講義・実習内容（例えば）

講義タイトルと内容

身近に生息するカエルたち

私たちの身のまわりには、たくさんの種類のカエルたちが生息しています。そのカエルたちの鳴き声や1年間の生活について紹介します。

森にすむ獣たち

四国の森には、ヤマネやカモシカ、ツキノワグマなど、稀少な野生動物が生息しています。彼らの生活について紹介します。

動物のうんこの話

四国に生息する様々な野生動物たちの糞を用いて、どんな糞の形をしているのか、糞から彼らの生活を知る方法などを紹介します。

実習タイトルと内容

動物たちの骨を比べてみよう！

研究センターで所有している動物たちの骨を使って、動物たちの骨格の違いや体の機能について説明します。実際に触ってもらったり、組み立ててもらうこともできます。

触ってみようカエル、ヘビ、イモリ

時々目にしたり、鳴き声をよく聞くカエル、ちょっと触るのには抵抗のあるヘビやイモリなど。実際に生きているこれらの生きものたちを触って、学習します。

土の中の生きものを見てみよう - 土壌動物の世界

普段は目にすることがない土の中の小さな生きものたちを紹介し、自然の中での彼らの役割について学習します。

講義・実習内容 一覧（具体的に）

講義タイトルと内容
動物のうんこの話 四国に住む様々な哺乳類について、彼らの糞の形状や糞から分かる生活について紹介します。
四国のコウモリたち 四国に生息するコウモリたちについて、標本や写真を用いて、種類と生活様式について紹介します。
四国のツキノワグマ 絶滅が心配される四国のツキノワグマたち。写真やスライドを用いて、その実情を紹介します。
四国のカワウソは今？ 天然記念物カワウソが日本で最後に確認されたのはこの四国でした。彼らの絶滅の過程と韓国の状況と比較して紹介します。
身近に生活するカエルたち 私たちの身近に生活しているカエルたちについて、標本や写真を用いて、その種類と生活について紹介します。
ケガをした動物たち 傷を負った動物たちを救護し、野外復帰するまでの作業や現状について紹介します。
森に住む獣たち 四国の森に住む獣たちの種類や彼らが野外に残す痕跡、そこから分かる生活について紹介します。

実習タイトルと内容
動物の骨を比べてみよう！ 動物たちの骨格標本を用いて、種類による違いや形状、機能について、実際に触れながら学習します。
触ってみようカエル、ヘビ、イモリ 時々目にするカエルやヘビ、イモリなどの両生類、爬虫類について、実際に生きている彼らに触れて、彼らの神秘について探ります。
土の中の生きもの見てみようー土壤動物の世界 普段は目にすることがない土の中の小さな生きものたちを紹介して、自然の中での彼らの役割について学習します。
タヌキのウンチ タヌキやイタチ、テンなどを対象に、彼らがどんな食べ物を食べているのか実際に糞の中身を調べてみます。
動物の死体が語ること 交通事故で死亡した動物の死体を解剖しながら、動物たちの体の構造、機能について学習します。
ムササビを見つけよう 観察会形式、地域を限定します。 昼間と夜間の神社に行き、ムササビがいる場所を探したり、実際にムササビを観察したりします。
干潟の生きものたち 観察会形式、地域を限定します。 干潟に生息する生きものたちを採集して、観察しながら、彼らの生活や干潟での役割について紹介します。

講義・実習内容はその他にもあります。質問、確認事項などがありましたらお気軽にお問合せください。

講義タイトルと内容
<p>動物のうんこの話</p> <p>四国に住む様々な哺乳類について、彼らの糞の形状や糞から分かる生活について紹介します。</p>
<p>四国のコウモリたち</p> <p>四国に生息するコウモリたちについて、標本や写真を用いて、種類と生活様式について紹介します。</p>
<p>四国のツキノワグマ</p> <p>絶滅が心配される四国のツキノワグマたち。写真やスライドを用いて、その実情を紹介します。</p>
<p>四国のカワウソは今？</p> <p>天然記念物カワウソが日本で最後に確認されたのはこの四国でした。彼らの絶滅の過程と韓国の状況と比較して紹介します。</p>
<p>身近に生活するカエルたち</p> <p>私たちの身近に生活しているカエルたちについて、標本や写真を用いて、その種類と生活について紹介します。</p>
<p>ケガをした動物たち</p> <p>傷を負った動物たちを救護し、野外復帰するまでの作業や現状について紹介します。</p>
<p>森に住む獣たち</p> <p>四国の森に住む獣たちの種類や彼らが野外に残す痕跡、そこから分かる生活について紹介します。</p>

実習タイトルと内容
<p>動物の骨を比べてみよう！</p> <p>動物たちの骨格標本を用いて、種類による違いや形状、機能について、実際に触れながら学習します。</p>
<p>触ってみようカエル、ヘビ、イモリ</p> <p>時々目にするカエルやヘビ、イモリなどの両生類、爬虫類について、実際に生きている彼らに触れて、彼らの神秘について探ります。</p>
<p>土の中の生きもの見てみようー土壤動物の世界</p> <p>普段は目にすることがない土の中の小さな生きものたちを紹介して、自然の中での彼らの役割について学習します。</p>
<p>タヌキのウンチ</p> <p>タヌキやイタチ、テンなどを対象に、彼らがどんな食べ物を食べているのか実際に糞の中身を調べてみます。</p>
<p>動物の死体が語ること</p> <p>交通事故で死亡した動物の死体を解剖しながら、動物たちの体の構造、機能について学習します。</p>
<p>ムササビを見つけよう 観察会形式、地域を限定します。</p> <p>昼間と夜間の神社に行って、ムササビがいる場所を探したり、実際にムササビを観察したりします。</p>
<p>干潟の生きものたち 観察会形式、地域を限定します。</p> <p>干潟に生息する生きものたちを採集して、観察しながら、彼らの生活や干潟での役割について紹介します。</p>

講義・実習内容はその他にもあります。質問、確認事項などがありましたらお気軽にお問合せください。